

【ワーク：インターン講座の広告】

1. 現状を把握し問題を発見

テキストしかない。色が同系色であり目立たない。転職実績の数字などがない。

2. 解決すべき問題を整理

転職実績の数字がないため、本当に転職できるのかわからない。

画像がないため受講中のイメージが湧かない。

3. 解決策を立案

転職実績の数字をのせる。受講生のイメージ写真を載せる。

【感想】

前職では不明確なことに関して、自分なりの仮説があっても自信がないため「わからない」を多用してしまっていたが、今後はより建設的な「現時点ではまだ仮説ですが、〇〇だと思います」という仮説思考的な返答で対応していこうと思った。